

生涯学習かわら版

北信地区活動だより

～「人・つながり・地域」づくりを通じたウェルビーイングの実現～

令和7年1月10日

北信教育事務所生涯学習課 文責:指導主事 菅原 勇介

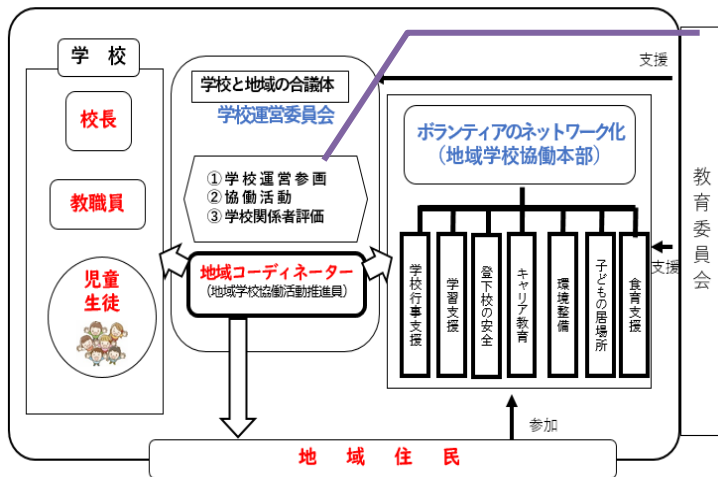
北信教育事務所の生涯学習課では「社会教育」「スポーツ振興」「社会人権教育」を推進しています。今回は、長野市立川田小学校のCS運営委員会についてお伝えします。



Let'sで進む運営委員会 ～会議のあり方の工夫～



川田小



- ① 学校運営参画
- ② 協働活動
- ③ 学校関係者評価

左の図は信州型コミュニティスクール(CS)の概念図です。この中で今回は①「**学校運営参画**」②「**協働活動**」にかかわって、**学校運営委員会の工夫**について考えてみます。

○学校運営参画とは

家庭・地域・学校が目指す子ども像(ビジョン)を共有し、それぞれが教育の当事者として対等な関係(パートナーシップ)を構築し、学校に携わる多様な人たちが連携・協働して学校運営に主体的に参加すること。(令和6年11月コミュニティスクール検討会最終まとめより)

※協働活動については、下のQRコードを読み取っていただき、11月13日号をご覧ください。

第1回運営委員会

第2回運営委員会

「～したい! いいねえ!それじゃ～」
会話がつながる前向きな時間。

当日の流れ

- ① ボランティア集会
- ② 研修会(ボランティアと学校職員も参加)
- ③ 学校運営委員会

ポイント
多様なメンバーでの実施



ボランティア集会では地域連携の担当職員から、昨年の様子、子どもたちの感想が紹介されました。研修会では「かっこいい大人の姿」をテーマに全員で対話をしました。

運営委員会では研修での学びをいかして、大人もやりたいことや、気になることを議論しました。



「一緒に取り組む」ことを大事にしたい。地域の人と子どもが学校で一緒にいることが特別ではなくなった。この活動をさらに充実させていくために、先生方やボランティア同士が繋がってほしい。(運営委員長さんの話)

会の協議題

- ① 今年度の活動状況と子どもの声(地域の方との活動に関わる子どもたちの感想が一覧になって配付)
- ② 連絡メールの配信 登録について
- ③ ミシンボランティアとポッチャクラブについて
- ④ 活動発表会について
- ⑤ 環境整備活動について 未来に向かってやりたいことを語る
- ⑥ 児童と一緒に活動できる内容について
- ⑦ 持続可能な活動や仕組みについて
- ⑧ (地域の大人が学校の)企画会議への参加について



ポイント
子どもたちの声

⑥に関わって
クラブ活動を地域主体で運営したい。(地域・学校双方からの提案)
・クラブの内容
・講師は専門家に限定されるのか
・子どもの願いと大人の願いをどう重ねていくか等について意見交換

⑧に関わって 来年度は職員が年間の学習計画を検討する職員研修に運営委員のみなさんにも来てもらって計画から協働したい。

CSの取組を通して、「大人が楽しんでいる姿」「大人が学んでいる姿」を子どもたちに魅せたい。クラブでお茶の勉強をしたい。(運営委員長さんの話)

熟議に関わる研修やCSの実践事例紹介などをします。お気軽に連絡してください。ぜひ視察にも行かせてください。

■問合せ先■ ※生涯学習かわら版のバックナンバーは右のQRコードからご覧いただけます。

北信教育事務所生涯学習課 〒380-0836 長野市大字南長野南県町686-1 担当:菅原

Tel:026-234-9552 E-mail: hokushinky@pref.nagano.lg.jp

